

企画名： #デトックスやろう #カエルもわかる農薬の話し

団体名： くまもとのタネと食を守る会

## 1. 報告要旨

尿中のネオニコチノイドを検査する方法を使ってデトックス効果を調べるデトックスプロジェクトを、これまで有機農産物をあまり意識して食べていない人をモニターさんとして公募し、実施しました。モニターさんは10名です。尿検査は、実施前と、オーガニック食材(水を含む)を取り入れた1週間もしくは1ヶ月の生活の後の2回行いました。開始前の尿検査では、すべてのモニターさんからネオニコチノイドの数値が出ました。オーガニックの米や野菜、水を使った生活を、一週間又は1ヶ月してもらった後の検査では、全くネオニコチノイドが出てこなかった人2名を筆頭に、ほぼすべての人で数値は大幅に下がっています。この実施後の数値は、先行してデトックスプロジェクトを実施した福島県有機農業ネットワーク(2018年実施)と熊本県の畑まるごとマーケット有機生活(2021年実施)の結果とほぼ同じでした。これは、体に入れる食べ物を選んだデトックスの効果が証明されたといえるのではないのでしょうか。自信を持って「有機・オーガニックの食べ物を選ぼう」と伝えることができます。

デトックスプロジェクトの報告書「身体にキョウデトックスウィーク報告書」には、自分たちでデトックスプロジェクトをやりたいという人の手助けになるように、プロジェクトの開始から結果分析まで全てをわかりやすく記載しています。絶賛発売中です。

「ネオニコチノイド等の農薬が残留した食べ物を食べることは、身体にどう悪いの?」と疑問を持つ人にも見てもらえるような、最新の研究報告をわかりやすく伝えるカエルの動画を作ることもできました。この「#カエルもわかる農薬の話」の動画は、講師がカエルと話すという形をとったことで、どの講師も専門的な難しい話を、まるで子供に伝えるようにとてもわかりやすく話してくれました。カエルのマジックです。また視聴しやすいように、1本の時間は約20分の短い動画としました。計9本アップしています。

日本では、米や野菜や果物等にネオニコチノイドのような浸透性で長く効く農薬が多用されるようになり、市販品の多くが変わってしまったのに、まだ、世の中の殆どの人には知りません。むしろ国が有機農業を広めるといいうことを「みどりの食糧戦略システム」で発表して以来、「有機栽培は難しいけれど特別栽培なら」という風潮は強まっているようです。一昨年の私たちの事業(#最近の農薬知ろうよ 連続講座!)で伝えた、特別栽培はネオニコチノイドを多用するということがまだまだ伝わっていません。その問題も、デトックスプロジェクトの結果やカエルの動画を使いながら伝え続けていきます。

## 2. 成果物

1. [デトックスプロジェクト特設ページ](#)
2. デトックスプロジェクト報告書(上記特設ページで販売中)
3. [デトックスプロジェクトモニター募集チラシ](#)
4. 第1回「デトックスプロジェクトの経験者に話を聞いてみた! ケロ!」[前編](#)/[後編](#)(2022.8.22)
5. 第2回「デトックスプロジェクトって何? 分析センターの所長さんに話を聞いてみた! ケロ!」[前編](#)/[後編](#)(2022/11/8)
6. 第3回「使い方守ってれば、農薬も安全って本当ケロ? 神戸大学の先生に聞いてみた! ケロ!」[前編](#)/[後編](#)(2023.1.24)
7. 第4回「国の『みどりの食糧戦略』で開発されるらしいRNA農薬ってなーんだ? ジャーナリストさんに聞いてみた! ケロ!」[前編](#)/[後編](#)(2023.3.1)
8. 番外編「[ネオニコチノイドまめちしき! ネオニコチノイド製品を選ばないためには?](#)」(2023.3.1)